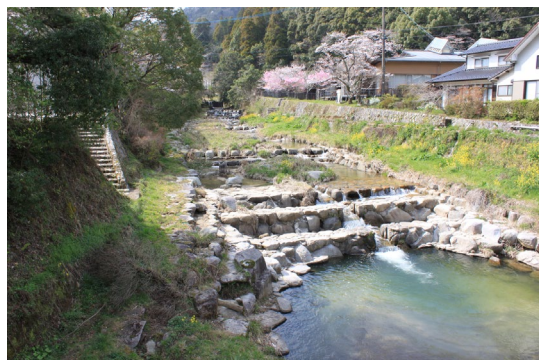
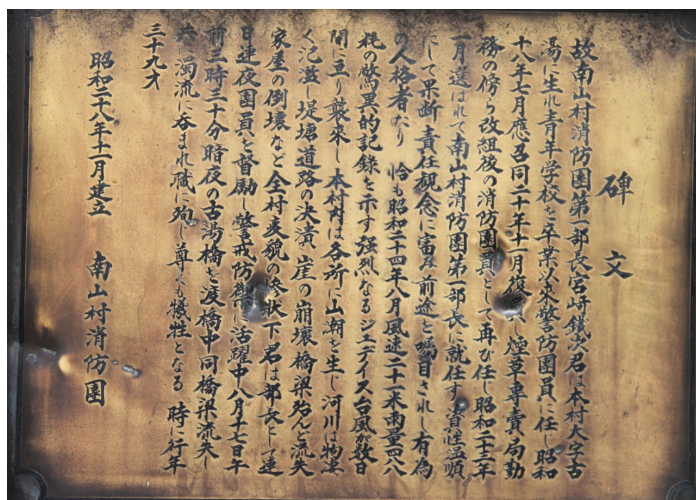


番号	9	宮崎鉄次君消防殉職之碑 佐賀縣知事 鍋島直紹書		
所在地	佐賀市富士町古湯			
災害別	昭和24年（1949）ジュディス台風 水害			
目的別	顕彰		建立年	昭和28年11月
特記事項				



佐賀市富士町古湯の古湯橋の左岸に、昭和24年8月のジュディス台風の際、消防団活動中に殉職した宮崎鉄次氏の消防殉職之碑が建てられている。古湯周辺ではこの台風の豪雨により大規模な災害が発生。古湯小学校舎や古湯橋が流失し鶴霊泉も埋没した。

「碑文 故南山村消防團第一部長宮崎鐵次君は本村大字古湯に生れ青年学校を卒業以来警防團員に任じ昭和十八年七月應招同二十年十一月復員し煙草專賣局勤務の傍ら改組後の消防團員として再び任じ昭和二十三年一月選ばれて南山村消防團第一部長に就任す資性温順にして果斷責任觀念に富み前途を囑目されし有為の人格者たり 恰も昭和二十四年八月風速二十一米雨量四八八耗の驚異的記録を示す強烈なるジュディス台風が数日間に亘り襲来し本村内は各所に山潮を生じ河川は物凄く氾濫し堤塘道路の決潰崖の崩壊橋梁殆ど流失家屋の倒壊など全村変貌の慘状下君は部長として連日連夜團員を督励し警戒防禦に活躍中八月十七日午前三時三十分暗夜の古湯橋を徒橋中同橋梁流失し共に濁流に吞まれ職に殉じ尊くも犠牲となる 時に行年二十九歳 」昭和二十八年十一月建立 南山村消防團



古湯橋から見た嘉瀬川支流貝野川

現在の古湯橋（昭和 26 年 1 月竣功）



国土地理院電子国土 Web